

# 県連ニュース

2019年 6月号 NO-503



夕陽に輝く五竜岳

## 滋賀県勤労者山岳連盟

## 2019年 6月号 目 次

寄稿	エッセイ 『井上陽水のコンサートは 良かった！素晴らしかった』 ……	2
案内	2019 初心者岩登り教室……………	3
	ステップアップ登山講座……………	4
	ナビゲーション超入門講座……………	5
	無雪期搬出訓練……………	6
	2019 平和行進滋賀県コース予定……………	7
報告	第4回理事会 議事録……………	8
	雪山基礎講座3 奥美濃 大日ヶ岳……………	10
	雪山基礎講座3 唐松岳……………	15
	CSS/金毘羅岩トレ報告……………	19
	ハイキングセミナーI (音羽山)……………	20
	近畿ブロック代表者会議報告……………	22
寄稿	比良雪稜会40周年記念行事……………	24
	ぐうたら会長のつぶやき……………	25
予 定 表	……………	26

表紙の写真：『夕日に輝く五竜岳』2019/4/20

撮影 湖南岳友会 高岡範子

## 井上陽水のコンサートは良かった！素晴らしかった！

滋賀山友会 池田信一

なんだかんだと話題だった10連休も終了しました。連休明けの5月9日（木）の夜、井上陽水50周年記念ライブツアーコンサートに行ってきました。会場は大阪のフェスティバルホールですが、この会場に来るのも35年ぶりです。会場周辺の街並みや建物も随分と垢抜けして時の流れを感じました。18時30分から始まったコンサートは『『光陰矢の如し』～少年老い易く学成り難し』というタイトルで素晴らしく感動したコンサート内容でした。観客も井上陽水の世代、おおよそ60代半ばから70代はじめの人達を中心でした。

私にとって6年間の大学生活（2年間の留年ですね）の後半、具体的には1973年に彗星のごとく現れた新しいシンガーで、フォークだとかニューミュージックとかいうジャンルには収まりきれない才能を感じすぐにファンになりました。今回のコンサートでは歌と歌の合間にトークが入りますが、その話によると「地元福岡で予備校に通いながら大学受験の勉強をしていたが2浪し、それでも大学に受からず、さすがに3浪ということになって大学進学をあきらめて自分の好きな音楽の道を志した。自分のデモテープを放送局に持って行ったら採用されて東京にてレコーディングすることとなった」ということです。ここから、井上陽水の音楽人生の快進撃が始まるわけです。気の進まないことは全く身が入らないが好きなことは寝食を忘れて没頭する…井上陽水はまさにそんな人なのですね。

私にとって彼の曲は全てが心に留まって1つの曲を聴くと何らかの情景が心に浮かんできます。例えば、初期の作品「傘がない」を聴くと早稲田の喫茶店で見ていたテレビの連合赤軍・浅間山荘事件の実況中継を思い出すし、「心もよう」を聴くと世界旅行研究会の浜松北校出身の〇〇君がいつもロズさんでいたのを思い出します。10年後の作品「リバーサイドホテル」を聴くと金沢市の香林坊の-snackを思い出すし中森明菜にプレゼントした「飾りじゃないのよ、涙は」を聴くとバブル時代の北新地の喧嘩を思い出します。

井上陽水はこの50年間音楽プロデューサーとして走りつつづけてきたこととなります。彼にとって音楽が生きることであり、生きることが音楽なのです。長々と井上陽水のことを書いたのは、呼吸するように日常的に取り組めばそれは形となって表れるということを言いたかったからです。登山も同じじゃないでしょうか。ベースに感動体験があつて「登山が生きることであり、生きることが登山」という形で日常生活に組み込まれたならば形となって表れてくると思います。

講習会案内

## 2019 年度第2回初心者岩登り教室

教育部・遭対部共催

劔や槍に登りたいけど少し自信がない人のための岩登り「初めの一步」です。

縦走などで出会う岩場を自信を持って登れるようになりましょう。

実施日 6月8日(土)

場所 三上山・二越の岩場

募集人員 5名(場所が狭いので定員になり次第打ち切り)

再受講してもOKです

締切り 6月4日(火)

参加費 500円

用意する物

ヘルメット、通常の山行に持って行く装備、持っておられればカラビナとシュリング

内容

基本的なロープワーク(8の字結び・クローブヒッチ・フィッシャーマン結びなど)

三点支持での登下降&トラバース

申込・問合せ先 友永まで連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール [yt19481013@yahoo.co.jp](mailto:yt19481013@yahoo.co.jp) です。

※3回目は9月28日の予定です

## --- ステップアップ登山講座 2019 開講のお知らせ（第2報） ---

この講座は、今の自分の技術や経験ではちょっと心配、でも登ってみたい。そんな山、すなわち「一步先の山」を目指す人を対象にしています。山は一期一会。「登りたい」と思った時がその時です。心に残る山登りを経験しながら山の世界を広げませんか？

## ■日程と会場（案）：

No.	日 程	会場（山岳）	内 容
1	6/3（月）	県連事務所 19:00～	オリエンテーション
2	6/8～9（日）	日向八丁尾根～甲斐駒ヶ岳	岩稜縦走
3	6/23～24（日）	有峰・東笠山、西笠山	秘境の山、テント泊
4	8/16～18（日）	劔岳北方稜線	岩稜縦走
5	9/14～16（月）	横尾本谷～槍ヶ岳	読図、ビバーク
6	10/19～20（日）	雨飾山荒菅沢	紅葉のスラブ
7	11/2～4（月）	大無間山	南アルプス深南部

講習は前夜発で実施します。

■講 師：秋田誠（彷徨倶楽部）およびクライミング研究会会員

## ■講習内容：

1. 無雪期テント泊、ビバーク技術
2. 夏山（特に雷対策）、秋山の気象、読図
3. 岩稜通過技術、ロープワーク

■募集人数：10名程度

## ■受講料：

1回 2,000円、テキスト、資料代を含みます。この他、実技講習の経費（交通費、食費など）が必要です。申込金は要りません。

## ■申込み／問合せ：

090-3727-3721（秋田）

（8:00-21:00）

ショートメールも可

dekameno@gmail.com

■申込期限：5月31日（金）



北アルプス・劔岳

―― 読図力をつけて安全登山！――

クライミング研究会

山の遭難で最も多いのは道迷い。スマホのGPSで位置が分かるから大丈夫。そう考えている貴方。それってとんでもない間違いです。樹林の中や急に雨や雪が降り出した時など、衛星からの電波が届きにくい状況になったらどうします？ とっても便利なGPSですが、これだけに頼り切って山を歩くのは、いざという場合に大変危険です。この講座では、今更ひとには聞けない入門レベルからコンパスの使い方と地図の読み方を学びます。この機会に、ナビゲーションの力をつけて山を安全に楽しみましょう。

〔日程〕2019年 **6月30日(日)** 10:00 - 16:00

〔会場〕**滋賀県立スポーツ会館** TEL 077-522-0301

JR湖西線「大津京」駅下車徒歩3分 阪電車石坂線「大津京」駅下車徒歩2分  
(下の地図を参照してください。駐車場あります。)



〔内容〕・GPSに頼り過ぎはアブナイ・コンパスの使い方と管理・地図から地形を読む

〔募集定員〕25名(定員に達し次第締め切ります。)

〔受講料〕500円

〔持ち物〕コンパス(購入する場合は相談してください。)、筆記用具、昼食、飲み物、スマホ  
又はデジカメ(記録用にあると便利)

〔申込み/問合せ〕TEL 090-3727-3721(秋田)ショートメールも可

電話は 9:00-21:00 にお願いします。

e-mail: dekameno@gmail.com

〔締切り〕2019年 **6月26日(水)**

1. 実施日 2019年6月30日(日)雨天決行

2. 全体集会、訓練場所

応急手当:JR山崎駅から東に歩いて10分の桜の馬場公園

ネット搬送:天王山登山道

セルフレスキュー搬送、組織搬送:天王山山頂広場周辺

3. スケジュール予定

8時30分～受付開始 9時00分 開始挨拶

9時10分～応急手当訓練——西山ハイキングクラブ担当

11時00分～15時30分 ネット搬送、昼食、セルフレスキュー搬送、組織搬送

15時30分～山頂広場で反省会 16時00分 解散

4. 持ち物: 応急手当 一般日帰装備一式と筆記具

搬出法 一般日帰装備(非常用装備を含む)とヘルメット(持っていない方は無くてもいいです)

5. 参加条件: 労山基金、又は、民間山岳保険加入者

- 締切り6月10日までに、友永までメール ([yt19481013@yahoo.co.jp](mailto:yt19481013@yahoo.co.jp)) で連絡下さい
- 参加される方には全額ではないかも知れませんが交通費の補助を検討します



2019年 原水爆禁止国民平和大行進 滋賀県コース 6/15(土)～21(金)		滋賀県実行委員会		2019.5.14現在
6月	集合地点・時刻	出発地点・通過経路・時刻		途中集会・終着地点等
15日(土)	【甲賀コース】 甲賀市役所 9時集合	○ 甲賀市役所 9:15出発→岩谷医院まで行進(9:45バスに乗車) 湖南市針・草津線踏切南から行進(10:10)→ 湖南市東庁舎(甲西)(10:30～10:50)→国道1号線・奥村開菜横まで行進(11:10) 西柑子袋から行進(11:20) 湖南市役所西庁舎(石部)11:50到着集会 (バスで湖南東庁舎→甲賀市役所)		甲賀市役所集会 湖南市役所集会
16日(日)	関ヶ原公民館 14時集合 引継集会14:30～	● 15:00引継集会後、車で移動→16:00山東支所(集会后市内行進)→車で長浜市役所着 ○ 【長浜市内コース】 17:30市役所前集合、のち市役所前東通り北進→八幡神社左折→8号線横断→宮町通り西進→ 滋賀銀行御堂前支店→大手通り西進→黒壁左折→駅前通り東進→高田交差点→長浜市役所 18:30		米原市山東支所集会 長浜市役所出発集会
17日(月)	彦根駅西口広 場 9時集合	○ 彦根駅 9:30出発→安清町→佐和山小学校前→河原町→中芹町→芹中町→大橋町→元岡町→ 近江鉄道彦根口駅10:41発 ● 電車で移動→近江鉄道豊郷駅→豊郷町役場11:30出発→中仙道→ 愛荘町役場(昼食)13:30出発→近江鉄道愛知川駅13:57発 ● 電車で移動→八日市駅 八日市駅 14:15出発→浜野町→金屋町→緑町→東近江市役所 15:00		彦根駅前集会 豊郷町役場集会 愛荘町役場集会 東近江市役所集会
18日(火)	【甲良コース】 【高島コース】	○ 甲良町役場 集合 9:30→近江鉄道尼子駅 ● 電車で移動→近江鉄道豊郷駅→豊郷町役場→彦根コースに合流 ○ 今津駅前 10:00→高島市役所 12:30集合、(13:00過ぎ)昼食懇談会、かぼた館)		甲良町役場集会 高島市役所集会
19日(水)	安土駅前 9時集合 野洲市役所 9時集合	○ 安土駅前 9:00出発→常楽寺→西庄町→金田跡線橋北→兄弟社学園前→玉木町→アブルプラザ前→ 近江八幡市役所11:30着～休憩・12:30集合・12:45出発→13:15近江八幡駅→14:00近江八幡市民共生センター休憩→ 15:00磯原駅 ● 電車で移動15:27発→野洲駅 15:40～16:00野洲駅前で署名行動 ○ 野洲市役所 9:15出発→野洲病院前→野洲川橋→守山市役所(10:20～10:40)→JA守山前交差点左折→景町交差点 直進→ GS角左折→関廣堂交差点右折→11:40花園交差点高架下休憩→JR地下道横断→国道1号横断→JA栗東前交差点右 折→ 栗東市役所12:30着～昼食～13:40出発→栗東中学校右折→雙語学校前→川辺→岡→新屋敷→草津川横国道横断→ たつ→111交差点→草津商店街南進→立木津社前左折→15:30草津市役所 16:00JR草津駅前で宮行行動		野洲市役所、守山市役所集 会 栗東市役所集会 草津市役所 終了後 激動交流会
20日(木)	草津市役所 9時集合	○ 草津市役所→旗川町会館→瀬田支所→神領→青年会館12:00～昼食～13:00発→石山商店街→日龍前→瓦ヶ浜→ 中ノ庄→かざぐるま会館→旧東海道→県庁15:30→丸屋町→大門通り→三井寺→大津市役所 17:00		草津市役所、県庁集会 大津市役所集会 終了後 激動交流会
21日(金)	【志賀コース】	○ 志賀駅 10:00→木戸スニョレセンター→木戸市民センター休憩→萬福寺→昭栄物産→かほくマウンテン→志賀駅 12:00		志賀駅前集会
未定	【日野コース】	○ 滋賀県庁出発→大津駅前→国道161号線左折→11:15藤尾市民運動公園休憩→旧道を西進→国道1号線→ 三条通り四宮交番前→三条通り西進→ラクト山科公園 12:00		県庁前集会 ラクト山科公園引継集会 12:30～
未定	○ 日野町役場13:00 → 竜王町役場			日野町役場出発集会

◎ コース、時刻が変更される場合があります ◎ 東京一広島コース通し行進者:小林和江さん(静岡) ◎ 事務局 滋賀県労連 077-521-2536 山元 事務局長



## 2019年度第4回理事会報告

5月16日(木)19:00 - 20:30

司会: 宮内

記録: 今村

出席: 友永、宮内、中島、高玉、田中、古川、今村、飯野、渡壁(理事会定数11名)

欠席: (連絡)池田、濱、藤関

議題:

### 1. 第57回清掃登山(経過報告・確認)

- ・日程: 5/26(日)、6/1(土)、6/2(日)
- ・担当: 中島、池田
- ・実施コースおよび担当会(別紙)
- ・自治体、各会への連絡 3/22 自治体へ郵送済み、後援、協賛の承諾確認済み、  
3/24 各会へ郵送済み
- ・4/22 印刷日に合わせて、各会に発送・配布済み
- ・しおり、リーダーの手引き 5/16 (16時~19時)理事会前に印刷、発送予定。  
リーダーの手引きの内容変更を、メーリングリストで確認する
- ・各コース集計をリーダーの手引き報告書使用して中島理事へ→期限 6/3 月
- ・写真2枚 池田理事へ→期限 6/5 水
- ・全体報告書、県連ニュース原稿(宮内 期限 6/15)
- ・自治体への報告書提出 6月末まで
- ・保険について 締め切り 1回目 5/23 木 2回目 5/30 木 友永会長へ  
一般参加者のみ 氏名・生年月日(年齢)が必要
- ・会計: 宮内(今年度は、本会計とは別にする)  
立替請求は、まとめて6月の理事会で提出、支払いは7月の理事会で。
- ・交通費 (1)遠方の集合場所までの交通費(ガソリン代)を協力金支給する。  
(会員参加人数÷5人)×台数×20円  
伊吹山、高室山、竜ヶ岳、  
(2)バス代の補助 権現・蓬莱山(20人超)、天狗岳(25人超)、

2. 9/29 比良縦走大会について(下見(5月13日)報告・協議)

- ・担当 教育・遭対部 今村・藤関・飯野
- ・集合 JR湖西線近江高島駅 7:30
- ・コース 8:00 高島音羽～リトル比良～寒風峠～ヤケオ山～釈迦岳～(リフト廃線跡)～イン谷口
- ・チェックポイント 寒風峠 12:00、最終ゴール イン谷口 16:30
- ・飲み物提供 寒風峠、完歩証交付 イン谷口

組織：会員数動向 (前年度末比 195/206 94.6%)

山友	岳友	雪稜	彷徨	ちごゆり	シャクナゲ
70/77	50/55	43/43	10/10	17/16	5/5
合計 2019.4E/2019.3E					
195/206		94.66 %			

会員勧誘 ビラ 5000部印刷+2000部追加印刷

新聞赤旗日曜版折込み 大津 3500、草津 700、公民館、図書館等設置依頼する  
登山口設置 金勝アルプス、比良イン谷口など。

教育、遭難対策：

- ・第1期 ハイキングセミナー→4/7 5名参加  
4/13 土 座学 4名 実技 4/20 土 6名  
5/1 土 実技 6名 実技 5/18 土 8名
- ・岩教室 4/6 土→6名 6/8 土 名
- ・6/30 京都府連搬出訓練 参加募集 5月号掲載済み

自然保護：

- ・4/12 近プロ自然保護委員会  
10月末 交流ハイキング 和歌山県友ヶ島  
次回 7/12

財政：

特になし

SKI-NET：

特になし

機関紙：

- ・県連ニュース6月号  
原稿締切り 5/15、印刷・発送 5/20/ 14時

救助隊：

- 4/7 近プロ搬出参加者  
ハイキング 講師2名、講習生1名  
岩 講習生1名 5月号機関紙報告済み

CSS：

- ・5/3-6 爺ヶ岳東尾根～鹿島槍ヶ岳(雪山基礎講座) 報告7月号で
- 6/3 ステップアップ登山講座 2019 オリエンテーション
- 6/30 ナビゲーション超入門講座 滋賀県スポーツ会館

## 5.その他

- ・2019 年国民平和大行進 東京⇒広島コース 岐阜 6/16→滋賀 6/21→京都 担今村理事
- ・講習会補助申請 「4/7 近プロ搬出訓練」 和歌山へ1名(雪稜会) 兵庫へ1名(岳友会)  
参加費(全額)と交通費半額補助とする
- ・講習会補助申請 5/25-26 全国救助技術者交流集会(新潟県新発田市) 1名 彷徨倶楽部  
参加費(3000 円全額)と交通費半額補助とする
- ・近畿プロ代表者会議 6/5 大阪府連事務所 19 時 30 分～
- ・2019 年度地方連盟理事長・組織担当者会議 (6/29～30 全国連盟事務所)
- ・2019 年度第 22 回 山岳自然保護講座テーマ「大規模開発による山岳自然破壊影響を探る」  
(7/6～7 徳島県 講座参加料無料 宿泊費 6000 円程度 先着 35 名)
- ・2019 全国ハイキング学校 (東京・府中 9/28～29 参加費 9000 円 先着 30 名)
- ・引き続きリニア計画反対署名活動へのお願い
- ・全国安全登山 2019 ハンドブック 200 部注文し各会に配布

■ 次回第 5 回理事会 6 月 13 日(木) 19:00 ～

## 報告

### 雪山基礎講座 (第 3 回)

#### 奥美濃 大日ヶ岳

日時 2019 年 2 月 15 日 (金) ～ 17 日 (日)

天気 16 日 曇り夜雪 17 日 晴れ

講師 秋田、安齋 (彷徨倶楽部)

受講生 (岳友会) 高岡、山川、山中 (山友会) 川口 (比良雪稜会) 玉田 (報告)

行程 2/15 南草津駅 20:30=黒丸 PA=道の駅「清流の里しろとり」 23:30

関東から参加の講師 秋田、安齋と合流、仮眠。

2/16 高鷲スノーパーク 9:00=山頂駅 9:20—標高 1570m 付近 9:50 (泊)

雪洞、イグルー講習

2/17 雪洞 8:50—大日ヶ岳 10:00～10:20—雪洞 11:40～13:30—山上駅

14:00=高鷲スノーパーク 14:20=帰滋

大日ヶ岳の下りでホワイトアウト・ナビゲーション講習

雪洞近くでワカンラッセル講習

最初の計画では、北アルプス五竜岳遠見尾根の小遠見山に行く予定であったが、天候が思わしくないという判断により、昨年度と同じく大日ヶ岳で講習を行うことになった。車で南草津を出発、黒丸PAで3名をピックアップして、滋賀から参加の5名が揃った。「道の駅清流の里しろとり」の手前にあるコンビニに寄り、各自朝食など買い出しを行った。高速も一般道も渋滞はなく、スムーズに到着。ほどなく、関東から秋田と安斎が到着し、すぐに仮眠用のテントを設置した。

自己紹介を行い、明日の講習内容についての説明などを聞いたあと就寝。道の駅はトイレなど設備は整っていた。

16日、6時起床、朝は曇り。テントを片付け、装備を整える。朝食をとり、高鷲スノーパーク駐車場に移動。8時から運行開始のゴンドラで山上駅へ。ワカンは装着せず、トレースを辿って登る。30分程で、泊地になる地点に到着。まずは雪洞作り。雪の斜面を鉛直に掘り、2人が並んで作業できる2m平方くらいのスペースを作る。



雪洞作り



翌朝雪洞の前で

ビニール手袋をし、スコップで雪を掘っていくと、正面にブッシュが現れる。そこで、斜面に向かって左手のほうに掘り進める。開口部から、左手奥の方に丸くスペースを広げていく。飛び出してくる木の枝などはノコギリで切る。掘った雪は数名でリレーして掻き出していく。掘る人、掻き出す人、順次交替しながら作業を進める。壁を広げ、なんとか座位を保てるくらいの高さに、天井を決める。

天井部分に1mほどの十分な厚みがある

かどうか、プローブを刺して確認する。天井や壁は、水滴が垂れないように、できるだけ滑らかに整える。床を掘って水平に整えるのがなかなか難しい。床と壁の境に柵を作って、水滴が床面に流れるのを防ぐようにする。床にはビニールシートを敷く。出入り口を残して開口部を雪のブロックで塞ぎ作業は終了。



イグルー作り

昼食休憩を挟んで、イグルー作りを行う。2人1組で3つのイグルーを作る。2人が横になれるスペースがとれるよう、馬蹄形に床面をとる。斜面から40~60cmほどの雪のブロックを掘り出す。表面の新しい雪を除き、固い雪の層に、スノーソーを使って縦横に切り目を入れ、スコップで下から掘り出す。雪に柔らかい部分があると崩れてしまい、きれいに大きさを揃えて切り出すのが難しい。

ブロックをレンガ塀のように1段、2段と積み上げていく。ブロックの上の面は内側にやや傾くようにカットし、その上に次の段を積むことで、ドーム型に仕上げていく。また、ブロックは少し隙間を空けて積むことで作業時間を短縮することができる。3段ほどで、なんとか腰から頭までが入る高さになる。出入り口を切り出して確保し、長めのブロックで天井を塞ぐ。天井のブロックの重さで壁が崩れるのを直したり、真ん中で折れてしまった天井のブロックを取り替えたり、試行錯誤を繰り返した。雪を詰めてブロックの隙間を塞ぎ、ツェルトで出入り口を覆えば完成。休憩後、実際の天気と天気図を比較しながら天気図の読み方の講習をうける。夕食は、牛肉に白菜や玉ねぎたっぷりの温かいすき焼きをつつき、お漬物をいただく。談笑するうちに日が暮れていき、気温がぐんと下がる。4名はイグルーで就寝、残り3名と各自のザックや装備は雪洞の中へ収まる。夜間は粉雪が降っていたよう。

17日、朝は粉雪が残るが、だんだん日差しが明るくなる。朝食は卵入りの雑炊をいただく。ハーネス、ピッケルなど装備を用意。シュラフなどは雪洞に残す。出発前に、ホワイトアウト・ナビゲーションの準備として、地図とコンパスを用いて、山頂から現在地点までの距離と方位を、あらかじめピックアップしてあるポイント間ごとに調べ、各自ワークシートに記入する。そして大日ヶ岳の山頂へ出発。やや急な斜面で、キックステップの練習を行う。また、トレースから少し離れて、交替で先頭を歩き、時には膝より深い雪に足を取られながら、ラッセルを体験する。ふと周囲を見回せば、青空に銀白の山々が映えて美しい。山頂では、写真を撮ったり、360度の眺望を楽しむ。

帰路は、ホワイトアウト・ナビゲーションを、3人1組で行う。うち2人はハーネスに50mロープの両端をそれぞれ繋いでおく。ワークシートに記入した方位に向かって、ロープを繋いでいる一名が歩き、ロープが伸びきったところで止まる。そ

して2名が、そのロープを辿って歩き、先行した一名に合流する。ロープいっぱい  
で50m、半分で25m、というように距離を測って、ポイント地点を割り出す。ポイント  
は、小さなピークなど、地形からも読み取れるような場所を設定しているので、  
地形の特徴も手がかりにしてポイント地点を確認する。結果的には、全員がほぼ同  
じ地点に到着することができた。

雪洞での昼食休憩をはさみ、午後はワカン歩行の練習を行う。ワカン歩行のコツ  
についてのレクチャーの後、踏み跡のない新雪の斜面を横一列で登り、全員が深雪  
のラッセルを体験する。雪が深くワカンが滑って登れないようなときは、膝を使っ  
て雪を抑えたり、ストックを横に使って斜面の雪を掻いて、そこに足で踏み込んで  
いく。数歩進むだけで、すぐに息が上がってしまう。また下りは、腰が引けてしま  
うと転倒しやすい。



ホワイトアウト・ナビゲーション



ワカン歩行

1時間ほどのワカン歩行の後、休憩をとり、荷物を片づけて、下山。山上駅から  
ゴンドラで下り、駐車場へ。今回は参加されていないIさん手作りの焼き菓子をい  
ただき、解散となる。帰滋組は近くの温泉に寄り、20時ごろに南草津着。

(一口感想)

・雪の中での講習かな…と思いましたが、青空の中で雪洞作り、イグルー構築そし  
てホワイトアウト・ナビゲーションなど勉強することができました。雪洞は場所の  
選定、イグルー構築は雪のブロックを上手く切り出すことが重要であることを理解  
できました。今回の雪洞は入る人が少なく、広いスペースを確保できましたが、や  
はり寒い！腰のあたりにはカイロが必要です。なかなか眠れませんでした。(山中)  
・初めての雪山講座で、はじめは緊張しましたが、みなさんが気さくに接してくだ  
さったおかげで、楽しみながら学ぶことができました。雪洞やイグルー作りでは、  
数人で効率よく作業できるように、役割を分担、交替しながら行うことが大切と感  
じました。ホワイトアウト・ナビゲーションでは、まず地図から方位や距離を割り  
出すことがうまくできず、普段から地図を読む練習が必要だと思いました。キック  
ステップやワカン歩行のコツは、一回で体得するのは難しく、今後は、指摘のあつ

た姿勢にも気をつけたいところです。参加者それぞれの山の話も興味深く聴かせてもらいました。(玉田)

・今シーズンは積雪量が少なく、掘ってもすぐにブッシュであり深い雪洞ができず残念でした。その後ブロック作りに苦戦しましたが、イグルーを構築し、夜はそこで就寝しました。寒かったです。翌日は天気も良く、大日ヶ岳から両白山地の山々を望むことができました。下山時はホワイトアウト・ナビゲーションの訓練、充実した雪山講習でした。(山川)

・今回、天気は1日目の前半に雪混じりで小さな霧氷もあったが、後半と2日目の天気回復は素晴らしかった。雪洞作りでは、通常の登山道の下までの奥行となり、ゾンデ棒で、踏み抜かないよう、登山道から下方向に天井の厚みを確認した。出入口を塞ぐ雪のブロックは、持参した組立式のプラスチックケースに、雪を詰めて固まらせようと考えたが思うようにいかず、出来上がるのか心配があった。イグルー作りでは、新雪の下に固まった層ができていたので、スノーソーでカットし、簡単に雪のブロックを作ることができた。イグルーの天井は頑丈で、三個のイグルーに、4人が宿泊体験した。夕食のすき焼きは美味しくいただけて安堵の思いだが、反省点として、1人あたりの荷物が1.4kgと重装備になったため、今後は少ない移動距離向きのメニューとする。2日間天気に恵まれ、雪洞やイグルー作りで童心に還ることができ、盛りだくさんの講習内容で充実した訓練山行だった。(高岡)

・当初の目的地に天候の不安があるために、行き先変更になり残念でしたが、私にとって大日ヶ岳は初めてで、新鮮なものでした。大日ヶ岳から望む景色もさることながら、雪洞&イグルー作り、ホワイトアウト・ナビゲーション、ラッセル訓練、体力を使うものばかりでしたが、どれも楽しくできました。イグルーは、本当に出来るかなーと思いましたが、最終的にそこが寝床になりました。背中の冷えが若干気になりましたが、個室(笑)だったので快適でした。ホワイトアウト・ナビゲーションは、雪山だけでなく、夏山でのコンパスの使い方、読図と通ずるところがあるので、今後も数をこなして精度を上げていきたいところです。今回のカリキュラムは、参加者相互の協力なしには、成し得ないものだったので、皆で一致団結して実のあるものことができました。(川口)

・ラッセル、ホワイトアウト・ナビゲーション、雪洞、イグルー作成の手順、注意点、などを再認識でき有意義な山行となりました。今回は訓練主体なのでエリアとルートも適していたと感じました。今後復習して、レベル維持・アップを行います。ホワイトアウト・ナビゲーションではロープ両末端でのエイトノットの長さの損失が正しい進路に影響を及ぼす場合もあります。例えば50mロープで地点間距離127.5mに対して最大3mほど短くなるので、長い距離をナビゲートする場合は、

地形や高度などその他の情報を基に修正が必要となる場合があります。 (安齋)

・皆さんの協力で充実した講習を実施することができました。ありがとうございました。今回の内容は雪山を安全に楽しむための基本的な技術です。メールでお配りした資料やインターネットの情報で講習の内容を再確認してください。雪洞とイグルーの組み合わせを活用すれば、ツェルトのみで雪山を自由に闊歩できます。山の世界が大きく広がります。



蒼空めざして

滋賀・岐阜の県境には雪洞山行に適した山、雪の季節にこそ登るべき山が沢山あります。ぜひこれらの山で今回学んだ技術を実践してください。

(秋田)

報告

## 北アルプス・唐松岳

--- 雪山基礎講座3 ---

高岡 範子 (湖南岳友会)

日程 2019年4月19日(金)～21日(月)

講師 秋田 誠 (彷徨倶楽部)

受講生 山中 義文、高岡 範子 (湖南岳友会)、川端 久美子 (彷徨倶楽部)  
其阿弥 道子、玉田 美帆 (比良雪稜会)

行程 4/19

竜王 IC719:45---道の駅「アルプス安曇野ほりがねの里」23:30 (泊)

4/20 快晴

泊地 7:05---白馬八方駅 9:45---八方池山荘 10:15～10:20---八方池 (TS)

1:30～12:20---丸山ケルン 14:20～14:30---唐松岳 16:05～16:10---TS  
18:35

4/21 曇り

TS 付近で雪山訓練 9:45～13:30

TS 14:05---八方池山荘 14:30～14:40---白馬 15:10

今回は当初燕岳の予定を2週間後の爺ヶ岳～鹿島槍ヶ岳を控え、受講者からのリクエストが高かった唐松岳に変更。白馬村は両日ともに降水確率が0～10%で晴れと晴れのち曇りの予報で実



施決定。前泊地の「ほりがねの里」を出発時は、雪山が見えないくらい厚く暗い雲に覆われていたが、白馬アルペンライン八方駅に着くころにはすっかり快晴で早く登りたい気持ちにかられた。ゴンドラとリフトを乗継ぎ黒菱平に着くと快晴で贅沢にも暑すぎ。東に妙高・火打、北に白馬三山、西に鹿島槍ヶ岳と遠くに八が岳も見え、久しぶりに訪れる雪山に感動。



左から遠見尾根～鹿島槍ヶ岳、五竜岳



道の駅「ほりがねの里」駐車場より



不帰の剣Ⅲ、不帰の剣Ⅱ、不帰の剣Ⅰ、天狗の大下り、天狗の頭

但し風速は2日間とも14m/s以上の予報で急遽、TSもトイレ建物の窪地に防風除けとして設営。この青空も本日のみ。次の日は曇天予報のためテント設営後に唐松岳にピークハント。高度を上げると徐々に風の影響が出てきて時折耐風姿勢をとりながらの前進。危険箇所をゆっくり進み稜線に出ると目の前に唐松岳がドーンと飛び込んでくる。劔岳をはじめ立山連峰の峰々に感激。ピークハントもつかの間で下山開始。西陽を浴びる五竜岳・白馬三山を背に意外に長く感じた帰り道。夜は美味しい鳥団子鍋を囲みながら幼少のころの話で盛り上がる。



八方尾根上部を登る

夜は風が強まりテントは、しきりにバサバサ音を立て夜通し風が止む事はなかった。時折テント毎、飛んでいきそうな強さで怖く感じた。起床は 7 時半過ぎとゆっくりで朝食後にテント内で講習。風がおさまったところから外へ出て 13 時半まで講習。テント撤収後は下山開始し「八方の湯」で温まり帰宅。

#### ■ 危険箇所および注意点

- ① 唐松山荘上部到着直前の岩稜帯の数十メートル。細くなっている岩に網がかかっているため特に下山時はアイゼンを引掛けないように慎重に歩く。
- ② 唐松岳登頂直下の下山は急坂のためバックステップとピッケルの先を雪面に指して下山。

#### ■ 講習内容

コンパスの使い方

固定ロープ通過（ラビットノットを使用した水平方向の移動、カラビナバッチマンを使用した垂直方向の移動）

懸垂下降（エクステンション、バックアップ）、肩絡み、ムンターヒッチ

## ■一口感想

まっ白な北アルプスの峰々の眺め素晴らしかったですね。今回の山行でアイゼン歩行は卒業です。みなさんはどこの雪山でも問題なく登れるでしょう。夜中の強風も良い経験になったと思います。フィックスロープの通過方法を頭の中で整理しておいてください。

(秋田)

青空を背に雪と岩の山肌が、登るにつれ目前に迫りくるのに圧倒されました。

秋田さんはじめみなさんのおかげで、なんとか唐松岳に登頂できて嬉しかったです。講習では、スリングの結び方からカラビナを使っの懸垂下降なども教えていただき、初めて知ることばかりでしたが、温かい雰囲気の中で学ぶことができました。

(玉田)

※良かった点

土曜は青空が広がり、北アルプス屈指の名峰を眺めながら八方尾根を歩けた。また、展望が効く好条件の1日めでピークが踏めたこと。

※悪かった点

じゃんけんで負けテントの隅になり、テントが風に叩きつけられ寝れなかったこと。(川端)

真っ青な空に白い不帰の嶮、白馬岳を臨みながらの唐松岳への道はとても素敵でした。山頂近くは緊張の場面もありましたが、講師の「アイゼンをよくきかして慎重に」の注意に、丁寧な足運びを心掛けました。翌日は曇りとはいえ迫力の後立山のロケーションの中でのロープワーク実習は本当に贅沢な時間でした。(其阿弥)

初日は快晴、鹿島槍ヶ岳、五竜岳そして唐松岳、また、唐松岳の頂上では、劔岳をはじめ北アルプスの春の山々絶景を堪能することができました。もう満足！

2日目は雪山訓練、コンパスの使い方、ラビットノット・カラビナバッチマンを使用した「固定ロープ通過」そして懸垂下降を学習しました。ただ、ロープの使い方は直ぐに忘れてしまいます。繰返し、練習が必要です。(山中義文) 行きたかった唐松岳に好条件で登れた事を頭に刻めととても幸せです。今後も経験をつみ少しずつでも自信を付けていきたいです。今後とも宜しくお願い致します。(高岡)



唐松岳頂上にて



夕陽に輝く五竜岳



ラビットノットを使用した水平方向移動

報告

## CSS／金毘羅岩トレ

日 程：4月20日（土）

参加者：谷内資 CL、谷内里（彷徨倶楽部）、岩田、吉田（湖南岳友会）、中西（滋賀山友会）、濱野（比良雪稜会）

行 程：江文神社＝北尾根（9:00）～Y懸尾根～Y懸の頭（11:30-15:00）＝江文神社

北尾根及びY懸の頭周辺で、マルチピッチ登攀と懸垂下降の基本練習を行いました。参加者全員が久しぶりの岩登りであり、ロープの結び、器具の取り扱い、手順などを確認し安全第一でトレーニングを行いました。また、ハイキングにも役立つ技術として、ムンターヒッチ（半マスト結び）による懸垂下降、1/3 引上げシステムの実習を行いました。（記：雪稜会 濱野）



Y懸尾根でトップロープの準備



懸垂下降の練習

### 【一口感想】

天気が良く、楽しい一日をありがとうございました。ロープワークはたまにすると自分では覚えているつもりでも忘れていたことがわかりました。ムンターヒッチでの懸垂のセットは確保器具がないハイキングや縦走時に必要です。また、この日はやりませんでした。固定ロープを張って危険箇所を通過するシステムなど次の機会に実践したいと思います。（彷徨 谷内）

数年ぶりのGSSへの参加。共に技術習得に励んだ仲間とは会えばすぐに会話が弾む。暖かい春の1日を楽しく岩と戯れる事が出来ました。（岳友会 岩田）

天気が良くて楽しいクライミングでした。やはり岩登りは面白いですね。

フィックスロープでフリクションノット確保しながら登ったこと、ムンターヒッチで懸垂下降したことなど、新しい技術を習得できたのが良かったです。

ありがとうございました。（岳友会 吉田）

晴天のなか 楽しく金毘羅で岩登りができました。懸垂下降では 確保器がない場合に降りる方法をして戴きこれは 役に立つと思いました。知っているのと知らないのでは 大きな違いです、他にも3分の1の力で 引き上げる方法等お役立ち経験をさせて戴きました。筋肉痛ですが体とところが 喜ぶ一日でした。（山友会 中西）

参加者の皆様、お世話になりありがとうございました。基本的な技術の復習、確認をすることができました。岩登りは、楽しいです。金毘羅山の荒れ様には驚きましたが。（雪稜会 濱野）

### 報告

### ハイキングセミナー I (音羽山)

日時 2019年4月20日 晴

参加者 友永、豊田 雪稜会 大村、齊藤 岳友会 齊藤、吉井 (報告:友永)

(コースタイム)

膳所 8:05—8:35 登山口 8:45—11:30 音羽山 12:05—13:25 観音越 13:35—14:10 分岐 14:15—14:40 平尾 14:45—15:35 膳所

選挙運動さなかの膳所駅に集合。候補者に握手を求められた。全員集合し自己紹介をして出発。びわ湖放送までの坂道に行く。途中で電波塔と送電線と道路について説明した。びわ湖放送横の登山口で現在地を確認し進行方向を確認して出発。谷の中では谷の合流点があるが現在地の確認には有効であることを知ってもらう。赤丸をつけた地点で何故ここが現在地と判るかを説明しながら進む。谷から尾根の合流点、鞍部、ピーク、急登の終わる所と始ま

る所、大きく方向転換する所、送電線と鉄塔などの人工物が現在地の確認には最適です。遥か彼方に白山も見えている鉄塔の所で、電波塔と鉄塔を使って現在地を調べる方法も実施したが、これは少し難しかったようです。やり方の基本だけ知っていただければ良いと思います。幾つかピークと鞍部を過ぎて自然歩道に出れば山頂も近い。土曜日だけに登山者も多く、マウンテンバイクの人も何人か通り過ぎた。食事後、千頭岳の二つのピークを探してもらおう。これは比較的簡単だったと思います。これから先も赤丸を基準に現在地を確認しながら進み、546mを下った鞍部から自然歩道と分かれ平尾へ向かう道に入る。次の赤丸は若葉台へ向かうピークの分岐、さらに下ってやや広い場所に出る。左に行けば鳴滝不動、右に行けば観音口バス停に出る分岐。もうここからは特に迷う所はない。367へ続く尾根と別れて平尾へ下る尾根に入り、急な下りをすませ、緩やかな尾根を歩き、二つある尾根の分岐を左、左とって菅原神社の前を通って平尾に出る。講習はここで終了。

地図読みもコンパスの使い方も慣れる事が必要です。これからも山行中に何度も地図を広げ、コンパスで進行方向を確かめて出発する習慣をつけてもらえればと思います。

#### 参加者の感想

大村 智恵子(比良雪稜会)

地図読み講習会山行楽しくチョットだけ理解できたようです。また忘れると思いますがよろしくご指導のほどお願いいたします。お天気に恵まれ白山も見れてよかったです。

豊田様、坂本様には地図読み心よく教えていただきよろしくお伝えくださいませ。

齊藤 宗子(比良雪稜会)

「山笑う」爽やかな季節となり、湖東の山々の遥か向こうに真っ白な白山の姿がハッキリと見える、最高の一日となりました。地図を読むのが苦手な私ですが、分岐において「これから向かう方向はどっち？」の質問に正解でき、少し手応えを感じ、嬉しかったです。

いつも親切丁寧に指導して下さる先生方に本当に感謝しています。

吉井 孝子(湖南岳友会)

いざという時に慌てないためにも地図読みが大切な事は十分に分かっていたのですが、便利なアプリに頼り学習が後回しになっていました。今回は、特徴的な地形に印を付けていただいていたので何とか分かりましたが、自分で読めるようになるには回数をこなし、山を観る目を磨く必要を感じました。

#### 三上山の感想

少しでも高所や岩場に慣れたいと思い2度目の受講をしました。1度目には経験できなかったトラバースやブルージックでの登下降も体験でき、ビレイの安心感で少しですがルートを見定めるだけの余裕も持てたように感じました。

## 近畿ブロック代表者会議

■日時 2019年4月17日(水) 19:30～ ■場所 大阪府連事務所

■出席 滋賀(友永)、京都(坪山)、大阪(園)、奈良(福嶋、前田、豊田)、和歌山(山入)、兵庫(吉谷)、全国(加納)(澤村)

### ■議題

#### (1) 全国連盟理事会報告(加納広域理事:第33期第13回理事会)

- ・「労山ニュース」定期発行終了について→規約の変更も必要なので、今後の対応も含め理事会で検討し来年の総会で提案する。
- ・3月24日に鹿島槍ヶ岳で新潟の会員の滑落事故が発生。
- ・全国連盟主催の「山筋ゴーゴー体操サポーター養成講座」で11人のサポーターが誕生した。

#### (2) 近畿ブロック雪崩事故を防ぐ講習会

- ・講師トレーニング 12/15～16 曾禰高原で実施 講師4名、補助講師4名参加
- ・ビーコン講習会 1/19 須磨海岸で実施 講師8名 受講生20名参加
- ・理論講習会 1/20 大阪府連事務所で開催 講師9名、受講生22名
- ・実技講習会 2/23～24 中央アルプス千畳敷で開催
  - 基本クラス 講師3名、受講生9名
  - 中級クラス 講師4名、受講生6名

※講習会代表 松井氏から村中氏に交代

※受講生が少なかったこと、バスとホテルの値上げで赤字が5万円となった。

#### (3) 近畿ブロック搬出講習会(4/7) ※別紙参照

- ・近畿ブロック搬出講習会→ハイキングには講師・スタッフ含め175名が参加 岩には110人程度
- ・今年度は岩が1000円、ハイキングが500円の参加費を徴収した(講師・スタッフは徴収せず)。
- ・搬出講習会の会計担当を設けるべきだ。
- ・単年度の収支の赤字を避ける必要がある。参加費の値上げや各県連への負担も健闘すべきではないか。
- ・全国連盟へ安全対策基金の増額を要請する。
- ・今年度の収支決算を見て今後の検討をする→6/5に搬出講習会のメンバーも含め代表者会を実施。

#### (4) 全国女性交流集会(全国女性委員会主催・和歌山県連主管)

- ・10/26～27 和歌山県の「ガーデンホテルはやし」で100人規模で開催。近畿ブロックも

協力する。

## (5) 各府県連盟の報告

### 滋賀県連

- ・理事長交代 宮内真子(みやうち まさこ)
- ・ハイカーのための岩登り講習会開催→4/5 三上山 講習生 4 名 講師1名 スタッフ1名
- ・2019 年第 1 期ハイキングセミナー開催予定→座学 4/13,実技3回 4/20,5/11,5/18
- ・会員数 3 月末現在 194 名 2018 年 11 月より 15 名減少
- ・近畿ブロック搬出講習 ハイキング 講師 2 名、講習生 1 名 岩 講習生 1 名
- ・第57回清掃登山→5/26(日)、6/1(土)、6/2(日)

### 大阪府連

- ・各種登山学校、講習会実施中 ・パソコン講習 2 回開催→全国連盟より講師派遣
- ・6/2 クリーンハイク実施

### 奈良県連

- ・5/26、6/2 クリーンハイク実施 ・6/29 山の気象講座実施→講師は大阪府連の中川

### 和歌山県連

- ・6/2 クリーンハイク実施→自治体以外,各新聞社,TV放送局にも後援依頼している。
- ・太陽光発電所が六十谷以外にも生石山などでも計画されている→岳連や地元団体と協力して署名活動を行う。六十谷については市長宛てにも署名用紙を提出予定

### 兵庫県連

- ・4/18 事務所移転→神戸市中央区多聞通 4-1-5 栄信ビル 302
- ・3/10 六甲全山縦走実施→参加者 全縦 874/513 西 243/130 東 448/248
- ・雪山ハイキング講座、上級地図読みハイク、初級クライミング、女性のための登山講座など実施
- ・武庫川河川水質調査実施→13 人参加
- ・4/14 ゴミ一掃統一行動実施→6/2 にも実施
- ・6/9 第 56 回総会開催 茸合文化センター

### 京都府連

- ・会員数 1000 名はキープ→少数だが若者が増えている。
- ・クライミング中心の中級登山学校再開を目指して準備している。
- ・若者中心の山岳会が加入→「ランタン」

## (6) その他

- ・ハイキング会場でカラビナとテープスリングの忘れ物あり

〈次回開催〉 日時/2019 年 6 月 5 日(水)19:30～ 場所/大阪府連事務所

- ・今後の搬出講習会のあり方について(財政面も含めて)



寄稿

## ＜比良雪稜会 40周年記念行事＞

比良雪稜会 堀部史男・小林智子

『比良雪稜会』は今年創立40周年の節目の年を迎えました、その記念として次の行事を行い会員の結束と親睦を図ります。

① 比良山系の主峰「武奈ヶ岳」をデザインしたイラスト入りのTシャツを制作しました。

② 滋賀県下の40山を選定、2018, 19年度の例会に組み込み踏破します。

③ 7月26日(金)～8月6日(火)、8月10日(土)～14日(水)南アルプスの大縦走を19年の夏合宿として企画します。

イ) 7月26日から南アルプスの主稜線、光岳～聖岳～赤石岳～荒川岳～塩見岳～仙丈ヶ岳～甲斐駒ヶ岳を12日間かけて大縦走します。

ロ) イの日程に合わせて27日～8月1日、聖岳～荒川岳を縦走します。

ハ) イの日程に合わせて30日～8月2日、塩見岳、小河内岳を踏破します。

二) イの日程に合わせて8月3日～5日、仙丈ヶ岳～甲斐駒ヶ岳を踏破します。

ホ) 8月10日～14日、聖岳～赤石岳を縦走します。

\*大縦走の本体に合わせて各別動隊もそれぞれの区間に同一行動してサポートし、昨年の白峰三山、鳳凰三山と合わせて南アルプス大縦走の完結をします。

④ 6月28日(金)～7月14日(日)、グリンデルワルドとツェルマットの

2ヶ所でシャレーを借り手創りのスイスアルプストレッキングを企画します。

⑤ 2020年1月『40周年祝賀会』を企画します。

⑥ 2020年『創立40周年記念誌』の発刊を企画します。

## 『ぐうたら会長のつぶやき』

令和の時代になりましたが、大津の保育園児を巻き込んだ交通事故や、酒気帯び運転の事故が多発しています。元号が変わったと浮かれるだけでなく、車を運転する方は、新しい時代を迎えて安全運転に対する意識改革や心構えも新たにしたいと思えます。

令和早々下山遅れが発生しました。最近の山は荒れています。倒木や登山道の崩壊など迷いやすくなっているし、思ったより時間がかかる事もあります。私たち登山者も安全登山に対する意識を高めなければと思います。コースタイムも十分に余裕を持った計画を立てて、地図をしっかりと読んで確認し、コンパスを活用して出発する時は方向も確認して欲しいと思います。何度も歩いた道でも日々変化しています。くれぐれも油断しないでください。

先日久し振りに蛇谷ヶ峰に登ったのですが、初めて登った時の記録を掲載します

### 武奈ヶ岳～蛇谷ヶ峰

1985年4月2日 曇り時々晴

坊村 8:55---9:50 御殿山---11:05 武奈ヶ岳 11:20---12:05 釣瓶岳---13:10 地蔵山---13:35  
ヨコタ峠---14:05 ポボフダ峠---14:55 蛇谷ヶ峰---15:50 入部谷越---17:20 武曽口

今日は御殿山を越えて武奈ヶ岳へのコース。林道を歩かずそのまま登山道になるのが嬉しい。まず急登で始まる。冬枯れの木立の中、淡い日差しに包まれての登高は感じが良かった。55分で御殿山。冬木立の彼方に蓬莱山と打見山が見えた。下りは雪が現れる。小さなピークを過ぎて下るとワサビ峠。ここで小休止。武奈までもう一息と腰を上げる。一登りすると武奈ヶ岳が大きく見える。格好良いピークだ。それほどの登りもなく11時05分山頂に立った。風は冷たいがまずまずの天気。目を転じれば蛇谷ヶ峰への稜線が続き、釈迦岳の姿も大きく見える。いよいよ釣瓶岳へ向う。トレースを付けつつの下りは快感だ。何の変哲も無い釣瓶の山頂を過ぎ、しばらく行くと大きく右に下る。ここで地図を出して確認。大きく下ると雪も少なくなって藪山となる。道ははっきりしている。さらにもう一度右へ大きく下る。ここでも地図で確認。下りきって少し行けば地蔵山。緩い下りを続けヨコタ峠に着く。日差しが戻り気持ち良かった。少し登るとアラ谷峠、そして下ればポボフダ峠となる。ここから冬枯れの木立の中を歩くこと40分で蛇谷ヶ峰の山頂に着いた。薄くもやって遠望はないが武奈ヶ岳は見えた。風に追われる様を下山。下りきった所がスキー場。醜い地肌を晒していた。入部谷越より高島側へ林道を下る。武曽口バス停ではタッチの差でバスを逃した。

蛇谷ヶ峰の3回目も山友会の地図読みで使ったコースを歩きたいと思えます。

6月22日(土) 7時25分 近江高島駅集合

武曽口～入谷川分れ～280P～・475～登山道出合～蛇谷ヶ峰～入部谷越～武曽口

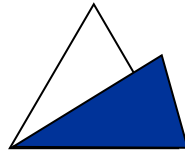
7時28分発 畑行きバスに乗ります。藪山ですから足元はしっかり準備してください。

参加していただける方は6月18日(火)までに友永に連絡してください。

電話番号 077-524-5618 メール [yt19481013@yahoo.co.jp](mailto:yt19481013@yahoo.co.jp) です。

行事予定

日	県連・全国行事	日	各会の行事	会
3	ステップアップ登山講座2019 (オリエンテーション/CSS)	2	清掃登山、伊吹山	山友
		2	清掃登山、金勝アルプス	山友
		2	清掃登山 高室山	岳友
		2	清掃登山(権現山～打見山)	雪稜
		2	清掃登山(荒川峠～打見山)	雪稜
		2	清掃登山(雪野山)	彷徨
		2	清掃登山(比良隠れ滝)	ちご
		2	清掃登山(寒風山)	シャク
		9	金比羅北尾根	岳友
6	8-9 日向八丁尾根～甲斐駒ヶ岳 (ステップアップ登山講座2019/CSS)	6	8-9 駒ヶ岳西尾根～水坂峠	雪稜
		8-9	鳥取 (船上山～矢筈ヶ山)	彷徨
		16	ハイキング例会	山友
		16	経ヶ岳	雪稜
		16or23	比叡山・行者道	ちご
		16	大峰山系 行者還岳	岳友
		20	ミーティング	彷徨
		22-23	高山キャンプ場～深谷山	雪稜
		22	体験教室 座学	山友
		23	体験教室 音羽山	山友
		23	福井 夜叉ヶ池岳	岳友
		25	芦生原生林	彷徨
		29	ミーティング	岳友
		29-30	富士山	彷徨
		30	和泉山地 生駒山	岳友
		28-7/14	スイスアルプストレッキング	雪稜
		7	おまかせ山行	ちご
		7	湖南アルプス吉祥寺谷沢登り	岳友
		13-15	八ヶ岳縦走(権現岳～縞枯山)	岳友
		18	ミーティング	彷徨
		20	体験教室 賤ヶ岳	山友
		20-21	伯耆大山	岳友
7		7	20-23 穂高岳～槍ヶ岳	彷徨
		27	夏山合宿 集中日	山友
		27	ミーティング	岳友
		26-8/6	光岳～甲斐駒ヶ岳	雪稜
		27-8/1	聖岳～三伏峠	雪稜
		27-31	聖岳～赤石岳	雪稜
		28	福井 日野山	岳友
		28-30	北八ヶ岳(天狗岳)	ちご
		30-8/2	小河内岳～塩見岳	雪稜
		3-5	仙丈岳・甲斐駒ヶ岳	雪稜
		3or4	愛宕山 裏参道	ちご
		4	比良山系 白滝谷沢登り	岳友
		10-22	アフリカ キリマンジエロ	彷徨
8	16-18 剣岳北方稜線 (ステップアップ登山講座2019/CSS)	8	10-14 聖岳～赤石岳	雪稜
		14-18	黒部 雲の平周回	岳友
		25	比叡山	岳友
		25	ソーメン山行(ヤケ山)	ちご
		31	ミーティング	岳友



2019年7月号は、6月15日原稿〆切です。

原稿の投稿先は [tfurukawa@dj8.so-net.ne.jp](mailto:tfurukawa@dj8.so-net.ne.jp) まで、原稿は **B5** サイズ、  
フォント **10.5~12** で、使用する写真は **200KB 以内**としてください。

皆様のご協力をお願いいたします。

「県連ニュース6月号」 No.503

発行日:2019年5月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

TEL 080-5633-7799

〒520-0836

Email [shigarosan@gmail.com](mailto:shigarosan@gmail.com)

大津市杉浦町 9-30

ゆうちょ銀行（店名 418）

<http://shigarosan.jimodo.com/>

普通 0239956

発行責任者 宮内 眞子

編集委員 高玉 敬子 古川 哲郎 渡壁 由美子